



# 「希望の巡礼者として生きるために」

## ～教皇レオ14世に学びながら～

パウラ・レイス・ゴメス(セルヴィ・エヴァンジェリー宣教会会員)



教皇になって一年になろうとするレオ14世は私たちが生きている現代世界の牧者として選ばれた人です。聖霊が彼を通して私たちに何を伝えようとしているのでしょうか？ 帰天された教皇フランシスコが残してくださった強いメッセージがあります。「希望の巡礼者として生きよう」と。このメッセージはなお有効です。レオ14世はフランシスコの後を継ぎ、希望の巡礼者となるよう私たちに鼓舞し続けています。

この4回の講座を通して、レオ14世の一般謁見演説「わたしたちの希望であるイエス・キリストについての連続講話 II イエスの生涯一癒やし」について深めていきます。傷ついている私たちは、少しでもイエスに癒され、周りの人のために希望となり、傷ついた癒し人になれたらと願っております。

5/14 7/2 木曜日 14:00～15:30 5/21 6/4 木曜日 15:00～16:30

回によって開始時間が異なります

会場 真生会館

受講料 会場/Zoom(見逃し配信あり) 各 1,200 円 学生無料(学生証提示)

【問い合わせ】公益財団法人真生会館 (JR信濃町駅 徒歩1分)

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33-4 (平日 10時～16時45分)

☎03-3351-7121 公式サイト <https://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>



裏面もご覧ください

「希望の巡礼者として生きるために」会場受講申込書

受講日 5/14 5/21 6/4 7/2

お名前 (よみかた): \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ メールアドレス \_\_\_\_\_

## パウラ・レイス・ゴメスさんのご紹介

ポルトガルのリスボン生まれ。

セルヴィ・エヴァンジェリー(宣教会)会員。

教皇庁立ウルバノ大学によるカトリック神学理論学士号を取得。

上智大学、外務省ではポルトガル語を指導。

1991 年来日、2012 年から真生会館の wakage および、カトリック東京教区青少年委員会のスタッフ。若者のための巡礼、勉強会などを開催し、将来の進む道に悩む若者達と共に、神様が用意してくれた道を祈りながら探す活動をしている。

運営スタッフより

この講座は講師によるお話を聴いた後、受講者の感じたことを話す時間を設けています。講話、黙想の時間、受講者の感想(zoom 受講の方も)を聞きます。また今年から講話の見逃し配信も可能になりました。

静かに自分を見つめる時間になると思います。

初めての方、途中からのご参加、一回だけでも歓迎いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。